

# 春日井民商だより

N 0.1269 2011. 4. 4  
発行 春日井民主商工会  
春日井市ことぶき町 183  
TEL 81-1482・FAX 81-9756

## いっせい地方選挙がはじまりました

中小業者・市民の声が届く地方議会の実現をめざしましょう！

4月10日投票で県議会議員選挙が、24日投票で春日井市議会議員選挙がおこなわれるいっせい地方選挙がはじまりました。

中小業者・市民のいちばん身近にある議会への代表を選ぶ選挙です。私たちの声をしっかりと議会に届けられる代表を選びましょう。

## 大村知事のもとでも大型公共事業は継続

先に知事にえらばれた大村知事は「愛知革命」「減税」などと訴えましたが、先に提案された県の予算は「骨格」予算といいながらも県独自の医療福祉予算はゼロで、私学助成も従来の10分の1以下の44億円しか盛り込んでいません。高すぎて払えない国保税の軽減についても何ら策を講じていません。

その一方で設楽ダムの建設(3,000億円)や、中部国際空港の第2滑走路の建設(1,700億円)、木曽川導水路(890億円)など巨大開発予算はしっかり確保しています。

大型公共事業はそのままに「減税」といいながら減った収入分は福祉やくらしの予算を削ろうというのが大村知事のやり方といわざるをえません。

知事の施策をチェックすべき県議会もすべて全会一致で知事の言いなりです。

民商などが取り組んだ愛知県あての署名も紹介議員がないためにすべて「陳情」扱いになってしまいました。

## 市議会議員選挙には「減税日本」が多数立候補？

春日井市議会議員選挙には河村名古屋市長率いる「減税日本」から多数の候補者が立候補するといわれています。(県議選にも2名が立候補を表明)

すでにお知らせしたように、名古屋市で市民税の減税で恩恵を被ったのは市民の半数、法人では約6割が赤字のため「法人税割額」は減税の対象になりません。一方で減収のため国保料の引き上げや公立病院の廃止、保育園の民営化など福祉が削られています。「もともと税金はゼロだから減税なんて関係ない」「税金は1万円下がったが、国保は9万円上がった」(中村民商の会員)等の声も聞かれます。

市議会は、住民にとっていちばん身近にある議会に議員は市民の代表として、市民の切実な要求を市政に反映させる仕事を担っています。「地域代表」「名誉職」ではありません。春日井市でも伊藤太市長が2期目になり、春日井駅の建て替えや第2総合体育館の建設などのプロジェクトを打ち出しています。

不要不急の公共事業より、住宅リフォーム助成の実現や国保の引き下げなど中小業者・市民の切実な声を取り上げる議員を市議会に送りましょう。

## 東日本大震災の支援物資提供にもご協力ください！

4月中旬頃をめぐりして愛商連で被災先に支援物資を届ける計画です。以下のものについてご協力ください。

米・みそ・ミルク・離乳食・レトルト食品・下着・紙おむつ・生理用品(新品、未開封のもの)事務所に届けてください。

## 4月の無料法律相談は

4月12日(火) 午後4時から  
相談希望の方は電話で予約ください。

東日本大震災支援募金の  
第1次分として17万円を  
全商連に送金しました

## 東日本大震災の影響を受けている中小業者を対象に「経済対策特別資金」が拡充されました

愛知県の制度融資で「経済対策特別資金」の拡充がはかられ「東北地方太平洋沖地震による災害の影響を直接的又は間接的に受け、直近1か月の売上などが前年同月又は前々年同月に比べて減少していること」とされました。(従来は「3%以上減少」であったもの)詳しくは事務所までお問い合わせください。

15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎 孝亀

東日本大震災支援募金にご協力ください！